

行政視察等報告書

令和元年12月2日

米子市議会議長様

会派名 よなご・未来
代表者氏名 西川章三
提出者氏名 国頭靖



下記のとおり報告します。

記

項目	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	国頭靖
期日	令和元年11月20日から令和元年11月21日まで
〔概要〕（年月日・場所・内容）	11月20日 山口県庁 漁業調整委員会室（山口県山口市滝町1-1） 「角島大橋橋梁整備事業について」 11月21日 角島大橋（山口県下関市） 「角島大橋橋梁整備事業について」現地調査
〔所感〕	別紙のとおり
経費	旅費総額 31,090円

山口県下関市角島大橋視察報告

よなご・未来

<所感>

まず、今回の角島大橋になぜ中海架橋早期実現する安来・米子議員連盟で視察に伺ったのか？ということであるが、まず美しいとか低い橋だからということでも今の中海架橋建設に当てはまるのではないかとということで視察候補に挙がった。

最も短い距離の安来市島田から米子市安倍に橋を架ける時に、今までは大根島と境港の江島大橋みたいなイメージで橋を考えてきた。しかし、最近、米子漁協も米子港内での活動はなくなり、船が橋の下を通ることもなくなり、橋は低いもので可能になった。現在、中海架橋は道路としては県道が想定されるが、県境を挟み島根県の割合が9割近く占めることから、実現は島根県の負担をいかに少なく安く作れるのかというところが重要であり、負担の理解が鍵になる。安来・米子両市が以前作ったものは4車線の立派な橋を想定していた。交通量にもよるだろうが角島のようにコストを押さえられる2車線も考えて見るべきと考える。

さて、1日目の山口県庁での説明では、離島としての角島の住民からの要望から始まった橋への思いは島民の皆さんが、地元選出国會議員に年賀状や葉書を送る、何度も何度も陳情する等、当時の島民の皆さんの架橋に対する思いを知ることになりました。島民からは「夢の架け橋」と言われていたそうですが、平成3年から12年まで9年掛け事業費約132億円をかけて1780メートル（中海架橋より長い）もの橋を架けるまで頑張られた800人の島民の皆さんの思い、その後テレビで「死ぬまでに行きたい世界の絶景」で紹介され、観光客も60万人から近年では平成24年に出来た年間90万人が利用する道の駅が近くに出来てH29年には観光客が115万人を超えるなど一大観光地になっている。それは角島の海が美しいことも要因ではあるが、今後私達が橋をうまく観光にも結びつける方法を考えさせられることでもあると考える。今ある江島大橋と共にこの中海圏域の核にまた周遊の観光や経済活動に寄与出来るように、この中海架橋がそうなるように考えて行きたい。2日目は現地で県の職員の皆さんから随時、現在行われている橋

の維持管理補修について伺った。橋が出来た後のことランニングコストとして橋の維持管理補修についてもしっかりと考えて行かなければならないと考える。最後に、今回の角島での視察で山口県の職員さんに2日間に渡り大変お世話になり勉強になった。改めてここでお礼を言いたいと思う。

行政視察行程

国頭 靖

中海架橋早期実現する安来・米子議員連盟 13名（島根安来市議会議員6名 鳥取県米子市議会議員7名）

月 日	行 程	宿 泊 先
11/20 (木)	<p>7:30 米子市役所 〰〰〰〰 安来市役所前 〰〰〰〰 13:00 ごろ ※バス借り上げ 【高速道路】松江・尾道道、中国自動車道</p> <p>山口県行政視察 午後2時00分から午後3時30分まで 【調査項目】角島大橋橋梁整備事業について ※会場：山口県庁10階 漁業調整委員会室</p> <p>15:40 山口県庁 〰〰〰〰 宿泊先 【高速道路】中国自動車道</p>	<p>ドーミーイン PREMIUM下関 ☎083-223-5489</p>
11/21 (木)	<p>8:30 宿泊先 〰〰〰〰 9:40 ごろ 角島大橋</p> <p>山口県行政視察 午前10時00分から午前11時30分まで 【調査項目】角島大橋橋梁整備事業について（現地視察） ※集合場所：別添「位置図」参照</p> <p>14:00 角島大橋 〰〰〰〰 安来市役所前 〰〰〰〰 19:00 19:20 【高速道路】中国自動車道、松江・尾道道</p>	

旅費計算表

令和元年11月20日 ~ 令和元年11月21日 (泊2日)

山口県 (角島大橋)

よなご・未来 会派行政視察

月日	区間	鉄道路線名	区キロ数	間のキロ数	目的地までのキロ数	運賃	グリーン	急行料		泊料	料	
								別	新幹線			
11/20 (水)	米子市役所 ~ 安来市役所	借り上げバス						議員1,500円	甲 14,800円	乙 13,300円		
	山口県庁 ~ 山口県庁							随付1,100円	10,900円	9,800円		
	山口県庁 ~ 下関市内							1,500			11,290	
11/21 (木)	下関市内 ~ 角島大橋											
	角島大橋 ~ 安来市役所											
	~ 米子市役所											
計					14,290	0	0	0	0	3,000	0	11,290

出席議員 国頭 靖

議員旅費 14,290 × 1名 = 14,290 円
 バス借り上げ料 16,500 × 1名 = 16,500 円
 取扱手数料 300 × 1名 = 300 円
 旅費総額 31,090 円

※「中海架橋早期実現する安来・米子議員連盟」による行政視察・現地調査(安来市議会議員6名、米子市議会議員7名、計13名)。交通手段としてバスを借り上げ。(JR利用より安価で効率が良かったため。)
 ●バス借り上げ料: 214,500円 ÷ 13名 × 1名 (国頭) = 16,500円